

令和7年度 事業計画書

I 法人の目的 《定款第3条》

この法人は、学校教育活動の一環として実施される学校給食に対し、学校給食の物資の安定供給及び普及充実並びに学校給食を通じた食育の推進を行い、もって児童生徒の心身の健全な発達に寄与し、学校給食の充実発展を図ることを目的とする。

II 定款に定める事業《定款第4条》

- 1 学校給食用物資の安定供給に関する事業
- 2 学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業
- 3 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業
- 4 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

III 事業内容

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

(1) 基本情報

項目	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
給食人員 (人)	94,939	97,054	▲2,115	97.82%
給食日数 (日)	196	198	▲2	98.99%
パン回数 (回)	69.14	73.24	▲4.10	94.40%
米飯回数 (回)	126.83	124.75	2.08	101.67%

(2) 基本物資

① 年間収入

(単位：千円)

科目名	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
パン売上	347,968	372,712	▲24,744	93.36%
小麦粉売上	73	49	24	148.98%
精米売上	142,996	84,821	58,175	168.59%
米飯売上	642,975	514,062	128,913	125.08%
米加工品売上	1,218	1,080	138	112.78%
牛乳売上	886,713	870,596	16,117	101.85%
合計	2,021,943	1,843,320	178,623	109.69%

② パン加工及び炊飯委託工場への衛生指導

- ・県内全ての委託工場に対する定期立入調査の実施。衛生管理状況及び原材料の管理状況等に関する確認または指導（全工場に対し年2回）
- ・設置者からの要望等に伴う経過観察事案に対する重点的立入調査の不定期実施

③ 学校給食用パン及び米飯の品質向上

- ・学校給食用パンの品質批判会及び抜取検査結果に基づく個別の製パン技術指導
- ・学校給食用パン原材料の段階的国産化に係る取組み（継続）
- ・学校給食用精米における残留農薬及び残留放射性物質検査
- ・学校給食用パン原材料及び米穀に係る調達方法の調査

④ 学校給食用パン及び米飯の安定供給に係る取組と支援

- ・県内委託工場の減少に伴う設置者の要望実現に向けた関係団体等との連携
- ・委託工場の現状と事業継続に係る調査

⑤ 職員研修（前年度繰越事業）

- ・学校給食用パンの原料国産化に向けた工場視察（7月）

⑥ 主要予定行事

【主催・共催】

- ・学校給食用パン加工・炊飯委託工場指定証交付式（4月）
- ・夏期衛生管理講習会（8月）
- ・九州各県学校給食会ブロック会議（2月）
- ・学校給食用パン加工・炊飯委託工場選定委員会（2月）

【参加】

- ・学校給食用牛乳供給事業に係る推進協議会（5月、3月）
- ・大分県学校給食パン米飯協同組合総会（8月）

(3) 一般物資

① 年間収入

(単位：千円)

科目名	令和7年度	令和6年度	増減	前年度比
一般物資売上	833,518	780,000	53,518	106.86%

② 安全・安心な物資の調達・供給

- ・取扱い物資の体系見直しによる顧客利便性の向上（3か年目）
基幹システムの刷新（令和7年8月予定）に併せ、円滑な導入に向けた同システムとの適合確認等の継続実施
- ・顧客の購入思考変化に応じた物資情報提供方法等の見直し

③ 確実かつ安定した物資の供給

- ・中国九州地区共同購入システム（一括購入）を活用した供給予定数量の確保と独自の各種安全確認検査に基づく物資の安全性担保
- ・主要納品先における入札及び見積対象品目情報に基づく仕入先との早期共有及び献立統一化等による急な大量注文を原因とした欠品又はフードロス増加の未然防止
- ・物資調達方法の見直しと新たな商品群の調査及び検討

④ 職員研修

- ・学校給食用物資製造工場見学（11月）
- ・異物対策基礎コースセミナー受講（6月）
- ・食品表示検定受験（11月）

⑤ 主要予定行事

【主催・共催】

- ・中国九州地区物資共同購入会議（8月、10月、12月、2月）
- ・九州地区物資共同購入会議（2月）

(4) 受注・渉外

① 市町村教育委員会及び学校等への販売促進活動

- ・訪問活動を通じた給食現場の取組み及び課題等の把握とともに、ニーズに応じた情報提供と物資提案の実施
- ・新規取扱い物資等を用いたメニュー提案及び学校給食における活用事例の水平展開による供給量拡大
- ・給食現場における賞味期限の管理及び検食保存方法等の実態調査・分析と、食品ロスの削減に資する物資管理手法の確立
- ・情報端末を活用した効率的、効果的な販売促進活動手法の研究

② 安全・安心な物資の提供

- ・大分県学校給食会物資選定委員会
九州地区共通選定品に対する評価把握と、学校給食現場のニーズに基づく新たな物資取扱いの提案
- ・栄養教諭等を対象とした学校給食用物資製造工場視察
食品メーカーが行う安全管理に対する取組みの理解促進と信頼関係強化

- ・学校給食用物資展示会
取引先各社の新商品の展示、試食によるニーズの把握と、既存取扱物資の新たな活用方法の発掘
- ③ 職員研修
 - ・学校給食用物資製造工場視察（8月：宮崎県、10月鹿児島県）
- ④ 主要予定行事
 - 【主催・共催】
 - ・学校給食用冷凍食品選定会予備審査会（4月、8月、10月）
 - ・学校給食用冷凍食品選定会合同選定会（5月、9月、11月）
 - ・大分県学校給食会物資選定委員会（6月、10月、12月）

2 学校給食の普及充実と食育の推進に関する事業

(1) 講習会等

講習会名等	期日等	対象者
学校給食料理教室	7～8月	児童・生徒及びその保護者
学校給食に関する講習会	8月	学校給食関係者
学校給食調理講習会	12月	栄養教諭・学校栄養職員等

(2) 体験事業等

事業名等	期日等	対象者
親子食育体験会	7月	児童及びその保護者
第14回学校給食フェア	11月	一般県民

(3) 栄養教諭、学校栄養職員等への食育支援

- ① 食育指導教材の貸出および利用促進
 - ・指導内容等に合わせた貸出指導教材等の利用促進提案
 - ・貸し出し状況分析と顧客ニーズに基づく新たな教材の購入
 - ・県及び各市町村が主催する大会及び食育イベント等における教材の展示
- ② 学校給食の指導に関する調査及び研究等に対する各種助成
 - ・大分県学校給食会助成金（公募型）
 - ・大分県学校給食会指定研究協力校への助成
- ③ 会議室、調理室等の貸出（使用料の減免措置）
- ④ 食育コーディネーターの講師派遣等
 - ・新規採用栄養教諭研修、栄養教諭フォローアップ研修等への派遣（県教委主催）
 - ・調理場の運用指導や食育指導要領作成に係る助言等

(4) 情報提供

- ① ホームページ
 - ・事業内容の更新による最新情報の提供、開発レシピ等の公開
 - ・一般県民等からの質問、取材、要望に対する対応
 - ・ホームページのリニューアル及びSNS等の効果的運用方法の検討
- ② 広報誌
 - ・給食会だよりの発刊【8月を除く年11回】
 - ・おおいた給食ふぁいとの発刊（大分県学校栄養士研究会共催）【学期ごと】

(5) 関係団体との連携

- ① 各種大会共催、後援
- ② 大分県水産物消費拡大協議会（大分県水産物流通加工総合対策事業）

(6) 主要予定行事

【主催・共催】

- ・第2回全国学校給食・栄養教諭等研究協議大会（8月 茨城県）
- ・九州地区健康教育研究大会（8月 佐賀県）
- ・大分県学校給食振興大会 大分県食育実践研修会（1月）

【後援】

- ・第48回大分県学校栄養士研究発表会（12月）

【参加】

- ・大分県学校給食衛生管理研修会（6月）
- ・大分県食育指導者研修会（10月）

3 学校給食用物資の安全確保及び衛生管理に関する事業

(1) 学校給食用物資の自主検査

- ① 検査項目（食品衛生法等、大分県学校給食会衛生規範に基づく）
 - ・衛生指標菌（一般細菌数、大腸菌群、E. coli）
 - ・食中毒菌（黄色ブドウ球菌、サルモネラ、腸炎ビブリオ等）
 - ・理化学検査（ヒスタミン）

(2) パン加工・炊飯委託工場等への立入調査及び衛生管理研修・指導

- ・食中毒菌の感染防止対策等の研修
- ・各工場の拭取調査及び拭取調査結果に基づく衛生管理指導
- ・衛生管理状況の検証・評価と各工場の課題に沿った衛生指導
- ・異物混入防止対策の指導

(3) 学校給食調理現場等の衛生管理に関する支援

- ・検査機器の貸出等
- ・衛生管理事業への細菌検査等の協力

(4) 大分県教育委員会主催研修への講師派遣

- ・新規採用学校栄養職員及び中堅教諭等資質向上研修の講師等（食中毒関係）

(5) 大分県学校給食会内部の衛生管理等

- ① 衛生管理
 - ・内部監査体制の構築と計画的な監査実施
 - ・衛生管理マニュアル等の現状把握及び課題整理
 - ・学校給食会職員及び委託配送員への衛生管理研修
 - ・施設、機器、その他の管理状況等の定期検査
- ② 衛生規範
 - ・微生物基準の情報収集、現行衛生規範の検証及び課題整理
- ③ 健康管理
 - ・感染症情報の提供及び予防指導、研修等
- ④ 計画的な検査機器の更新

(6) 営業許可証

- ・小分け業取得後の作業状況等確認及び改善

(7) 知識・技術の向上

- ・九州各県学校給食会食品検査連絡会議（熊本県）参加（11月）
- ・食品の安全・安心に関わる関連学会・研修会等
- ・専門性、職務遂行能力向上を目的とした各種セミナー、研修等の調査、研究

(8) 食品検査室事業の在り方検討

- ・令和6年度の事業見直し結果を踏まえた今後の対応方針案策定及び協議

4 運営管理に関する事業

- (1) 学校給食関係者との相互理解
 - ① 大分県市町村健康教育主管課長及び学校給食共同調理場長会議（6月）
 - ② 大分県学校給食衛生管理研修会（6月）
- (2) 長期計画の実施
 - ① 新たな長期経営計画（2025）に基づく事業展開
 - ② 長期人事計画の進捗検証及び見直しの必要性を検討
 - ③ 組織的コンプライアンス施策の計画実施
- (3) 公益法人制度改正への対応
 - ① 財務諸表及び勘定科目の変更
 - ② 常務理事設置を検討実施
 - ③ 予算策定及び決算事務方法の確立
 - ④ 特定資産の取扱いに関する方針の決定
- (4) 大分県学校給食会事務棟老朽化対策
 - ① 耐震診断結果に基づく部分的補修
 - ② 内部検討委員会の設置
- (5) 主要予定行事

【主催・共催】

- ・会計監査（5月）
- ・令和7年度学校給食九州ブロック研究協議会（7月 大分県）
（参加者 文部科学省、全給連、九州各県教育委員会・学校給食会）
- ・九州各県学校給食会職員研修会（8月 佐賀県）
- ・九州地区学校給食会事務局長会議（未定 長崎県）
- ・中国九州地区学校給食会運営会議（2月 宮崎県）
- ・九州各県学校給食会ブロック会議（2月 熊本県）

【参加】

- ・全給連定例総会（6月、2月 東京都）
- ・全給連初任者研修会（10月 東京都）
- ・全給連実務担当者研修会（3月 東京都）
- ・全給連管理職（事務局長、課長クラス）研修会（11月 東京都）
- ・おおいた教育の日推進大会（11月）

IV 組織

評議員・役員及び事務局職員

区分		人数	備考
評議員		12名	
役員	理事	9名	内理事長1名
	監事	2名	
	計	11名	
事務局	正規職員	16名	内事務局次長1名・課長3名
	嘱託職員	2名	非常勤
	再雇用者	1名	事務局長
	臨時職員	11名	無期雇用5名
	パート職員	1名	無期雇用1名
計		31名	

V 会議等の開催

区分	会議名	回数および開催時期
評議員会	定時評議員会	1回(6月)
	臨時評議員会	1回(2月)および随時
理事会	定例理事会	2回(6月、2月)
	臨時理事会	随時
監事監査		1回(5月)

VI 資金調達

1 資金調達 借入れの予定なし

2 設備投資計画(税抜き)

(1) 新販売管理システム	15,240(千円)
(2) 老朽公用車(2台)代替	4,600(千円)
(3) 老朽設備改修(事務棟玄関)	1,500(千円)
(4) 老朽設備改修(給水管引替)	640(千円)
(5) 冷凍庫(調理準備室)	480(千円)
(6) 非常用発電機(倉庫棟)	350(千円)
(7) バイオショーケース(検査室)	350(千円)

合計 23,160(千円)